

2015年4月28日

## 1. 基本情報

- (1) 国名：レソト王国
- (2) プロジェクトサイト／対象地域名：国内全域
- (3) 案件名：インクルーシブ教育推進を目的とする中等学校建設・改修計画 (Project for the Construction of New Secondary Schools and Upgrading of Facilities in Existing Secondary Schools aimed at Promoting Inclusive Education)
- (4) 事業の要約：  
本事業は、中等学校の新規建設及び改修を行うことにより、対象地域の障害を持つ生徒も含むインクルーシブ教育の充実を通じた基礎教育へのアクセス改善と質の向上を図り、もって人材育成と社会的基盤の強化に寄与するもの。

## 2. 事業の背景と必要性

- (1) 当該国における教育セクターの開発の現状・課題及び本事業の位置付け  
レソトでは、2000年に導入した初等教育無償化により、初等教育修了者すなわち中等学校進学対象者数が増えたにもかかわらず、2014年現在、1,444の小学校に対し、340の中等学校しかなく、その絶対数が不足している。さらに4万人を超える障害を持った子どもたちに関しては、そもそも障害に配慮した学校が存在せず、学習環境が整備されていない状況となっている。  
上位計画である国家開発戦略 Vision2020 では、2015年までに初中等(基礎)教育の修了率 90%の達成を目標としている。また、「教育開発戦略政策(2005-2015)」では、初中等教育の強化を目標に掲げ、カリキュラム改善や教員養成等の教育の質的側面の改善と共に、アクセス向上のためのインフラ整備が必要とされている。さらに国家戦略開発計画においては、障害を持つ生徒を普通学級で教育する方針を打ち出している。
- (2) 教育セクターに対する我が国の協力方針等と本事業の位置付け  
我が国は、TICADVにおいて「万人が成長の恩恵を受ける社会の構築」に対する支援を表明しており、また対レソト王国国別援助方針(2014年4月)において、「人材育成と社会的基盤の強化」を重点分野に設定し、「基礎教育改善支援プログラム」を展開している
- (3) 他の援助機関の対応  
アフリカ開発銀行や中国による中等学校建設、アイルランド政府による教育セクター財政支援のほか、Education for All-Fast Track Initiative 触媒基金の供与による、小学校建設、就学前教育普及、教員研修に対する支援などが実施されている。
- (4) 本事業を実施する意義  
本事業は、障害を持った生徒が通学可能な中等学校施設を新設及び改修することにより、当国政府が目標とする万人に開かれた教育、特に中等教育の拡充および教育格差の是正に貢献するものであり、無償資金協力として本事業の実

施を支援する必要性及び妥当性は高い。

### 3. 事業概要

#### (1) 事業概要

##### ① 事業の目的

**本事業は、**中等学校の新規建設及び改修を行うことにより、対象地域の障害を持つ生徒も含むインクルーシブ教育の充実を通じた基礎教育へのアクセス改善と質の向上を図り、もって人材育成と社会的基盤の強化に寄与する**もの**。

##### ② 事業内容

i. 施設、機材等の内容：教室（新設 8 校、既存 4 校程度）、実験室、職員室、多目的教室、職員宿舎、トイレ等の建設。机、椅子等の調達。詳細は協力準備調査にて確認する。

ii. コンサルティング・サービス／ソフトコンポーネントの内容：協力準備調査にて確認する。

iii. 調達・施工方法：協力準備調査にて確認。

##### ③ 他の JICA 事業との関係

(2) 現在、南アフリカ共和国に派遣中の個別専門家「障害主流化促進アドバイザー」（2012 年～2015 年）により、レソトを含む南部アフリカ地域に対し、障害主流化促進を働きかけており、同案件との相乗効果が期待できる。

#### (3) 事業実施体制

① 事業実施機関／実施体制：教育訓練省(Ministry of Education and Training)

② 他機関との連携・役割分担：協力準備調査にて確認。

③ 運営／維持管理体制：協力準備調査にて確認。

#### (4) 環境社会配慮

① カテゴリ分類 A B C FI

② カテゴリ分類の根拠：本事業は、「国際協力機構環境社会配慮ガイドライン」（2010 年 4 月公布）上、セクター特性、事業特性及び地域特性に鑑みて、環境への望ましくない影響が重大でないと判断されるため。

(5) 横断的事項：障害者配慮（バリアフリー、特殊教育機材他）

(6) ジェンダー分類：ジェンダー活動統合案件

(7) その他特記事項

中等学校増設に伴う教員増員計画につき確認が必要。

### 4. 過去の類似案件の教訓と本事業への適用

レソト王国の「中等学校建設・施設改善計画（2010 年）」の事後評価等では、現地施工業者の実施能力の低さにより、大幅な工期遅延及び品質面での不具合が生じたと指摘されている。本事業では、同様の工期遅延が発生しないよう、施工業者の技術力・財務力・人員等を具体的に診断することにより対応する。また、サイトの選定も、資機材の搬送の難易度の観点から、アクセスの厳しいところは避ける。

以上

[別添資料] インクルーシブ教育推進を目的とする中等学校建設・改修計画 地図

〔別添資料〕 インクルーシブ教育推進を目指した中等学校建設・改修計画 地図



（注）全国で8校の中等学校の新規建設及び4校の既存校の改修を実施予定。対象地域は協力準備調査で確認する。